

介護業界初の施設と利用者家族を繋ぐアプリ「Contact Book」サービスを提供！

2023年6月1日（木）、北海道札幌市でデイサービスなどの介護施設を運営する、株式会社NEXT INNOVATION(読み：ネクストイノベーション、本社：北海道札幌市、代表：中村 直貴)は、業界初の機能として、介護施設と利用者家族を繋ぐ、介護連絡・申し送りアプリ「Contact Book（コンタクトブック）」の開発とサービス提供を開始しました。

(サービスサイト：<https://contactbook-lp.com>)

「Contact Book」とは・・・

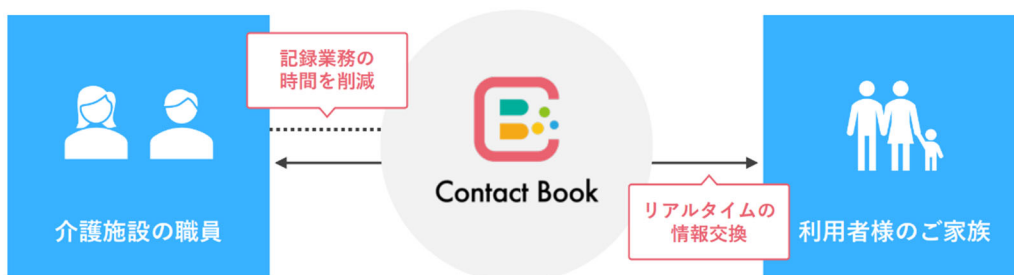
介護施設と利用者家族を繋ぐ、業界初のコミュニケーションツールを持ったアプリケーションです。

アプリの目的としまでも家族と繋がるアプリとしてこちらをメインに開発を行った製品です。

Contact Bookとは？



介護施設内における記録業務負担軽減や、施設利用者のご家族様とのリアルタイムでの情報共有及びコミュニケーションを実現する、連絡アプリです。



介護事業におけるDX化を推進し、業務ソリューション（課題解決）を提供します。

その他に介護現場の業務効率化とスマートフォンアプリから課題解決を目的とした機能を兼ね備えたアプリです。

具体的に現場の課題解決ツールとしまして、

- ① 介護施設と利用者家族を繋ぐ連絡帳・チャット機能
- ② スマホからの記録入力
- ③ 職員間申し送り機能・グループチャット機能
- ④ 施設からのお知らせ一斉送信
- ⑤ 請求書・領収書のアプリ通知 がございます。

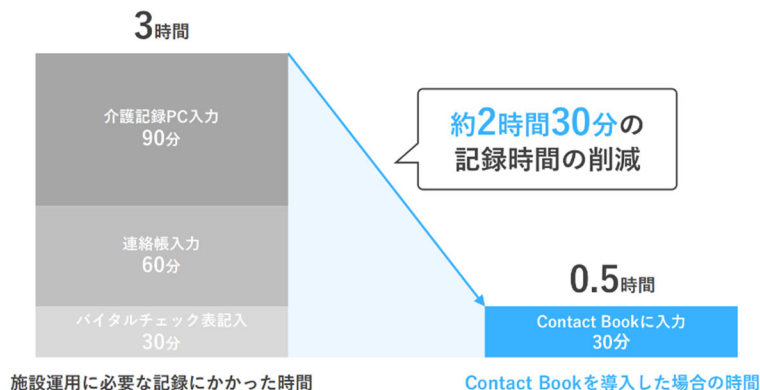
 <p>連絡帳 場所を選ばず、ご家族様に確実にご利用状況を伝えることが可能</p>	 <p>チャット チャットでやりとりができるため、繋がらない電話ラリーがなくなる</p>	 <p>施設の記録保存 施設に必要な記録を、PCやスマホから入力・保存することができる</p>
 <p>カレンダー 施設で行われる行事内容が、ご家族様もカレンダーで確認できる</p>	 <p>請求書 施設のご利用料金請求書をアプリで通知でき、郵送が不要になる</p>	 <p>日別利用者一覧 日ごとの記録すべきご利用者様の一覧表示ができ、効率化ができる</p>
 <p>お知らせ お知らせや連絡事項を、ご利用者のご家族様へ向けて一斉送信ができる</p>	 <p>施設内申し送り 申し送り事項を職員内で共有でき、伝達漏れを防ぐことができる</p>	 <p>自動入力 サービス予定状況を設定しておくことで記録業務の負担を削減できる</p>

実際の導入事業者様の事例と効果としまして

- ①業務改善では、
 - 記録時間が 1/6 に短縮
 - 利用者との時間増加
 - 職員の負担軽減
 - ワークライフバランス改善
 - 職員の定着率向上

などが導入事業者様より、実際に報告されております。

導入効果 | 記録時間の削減



自動記録機能により、記録業務の負担を大幅に改善します。

②経費の削減効果としましても

ご利用者様登録 40 名で、一日 18 名定員の地域密着型通所介護事業者様で、Contact Book の導入で、年間約 100 万円の経費削減に繋がった事例もございます。

内訳としては

- ・ 郵送費の大幅カット
- ・ 紙、印刷代の節約
- ・ 保管スペース縮小
- ・ 業務効率化による
- ・ 人件費の最適化 が報告として挙がっております。

導入効果 | 経費の削減



1施設（登録40名の場合）につき、年間約1,018,000円の経費が削減できます。

③サービスの質の向上としては、

- 職員間の情報共有と連携強化により、対応が迅速化したこと。
- 家族との連携強化により、施設での内容が伝わりやすく安心感が満足度に変わる。
- 個別ケアの質の改善、対応時間が増えたことで個別ケアの対応が可能になった。
- 施設の評判（満足度）向上、全体的なサービスに対する評判と稼働率が上昇した。

などの事例や効果の報告をいただいております。



The slide titled 'Contact Book' features the heading '主な機能と特徴' (Main Functions and Features). It is divided into four numbered sections:

- 1 家族連絡 (Family Contact):** Includes features like contact management, chat with family, mass notifications, and event sharing.
- 2 記録入力 (Record Entry):** Includes features like simple smartphone input, vital information recording, service status recording, and automatic transfer.
- 3 情報共有 (Information Sharing):** Includes features like staff request functions, group chat, shared calendar, and real-time updates.
- 4 経費削減 (Cost Reduction):** Includes features like digitalization of request and receipt forms, facility notifications, postage reduction, and paperless promotion.

・利用料金は、一事業所あたり、5,500円（税込）です。

・初期費用は、0円で、ご利用者基本情報等の入力代行を希望の方は、ご覧の金額で入力代行も賜っております。

・導入手順は、LPサイトのお申込みフォームよりお申込みが可能であり、簡単な手続きで即日利用開始が可能です。

※ご家族様のアプリ利用料は無料です。

サービス料金は、施設種別に関わらず一律でのご提供となっております。

利用料金	
初期費用	0円 (税込)
一施設 (一事業所あたり)	月額 5,500円 (税込)

※あくまでも1事業所あたりのご契約で、一律に月額5,500円 (税込)。

導入に際し、施設の登録ご利用者様の基本情報の入力が必要となります。
ご希望の施設様は、導入後手間なくご使用いただく為に基本情報入力代行を賜っております。

入力代行料金	
一施設 (登録ご利用者様50名まで)	初回のみ 11,000円 (税込)
一施設 (登録ご利用者様100名まで)	初回のみ 16,500円 (税込)
一施設 (登録ご利用者様200名まで)	初回のみ 22,000円 (税込)

※基本情報入力一回 (ご訪問時のみ) の料金です。

最後にまとめとして、

Contact Book は介護施設と利用者家族を繋ぐ革新的なコミュニケーションツールです。

また、周辺の課題解決機能としまして、

- 業務効率化：記録時間の大幅短縮、ペーパーレス化
- コスト削減：年間約 100 万円の経費削減実現
- 介護サービスの質向上：利用者との関わる時間増加
- 家族との連携強化：リアルタイムでの情報共有
- 職員の負担軽減：残業時間の削減

さらに実際に導入されている全国各地の介護事業者様の運営指導など行政の記録物監査等にも Contact Book 提示で問題なく通過されております。

現在、全国の介護事業所 約 1,000 事業所でご導入いただいております。

(令和 7 年 1 月現在)

また、日々アップデートを繰り返しており、今後さらなる機能拡張が期待されます。

介護事業におけるDX化 業務ソリューションアプリ



介護連絡・申し送りアプリ「Contact Book」のLP サイト

<https://contactbook-lp.com/>

Contact Book 公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@ContactBook-app>

【代表者コメント】

株式会社 NEXT INNOVATION 代表取締役社長 中村 直貴 コメント

弊社は、2015年7月1日から介護業界の古い価値観や介護にまつわるイメージの払拭を図り、時代に沿った価値観とお客様が望むサービス提供と社会貢献を目的に介護事業を続けて参りました。お客様ファーストなサービスを展開していく内に、介護施設で行われているサービス状況がご利用者家族へ伝わっていない・伝わりにくい状況にある事に気が付くと同時に介護現場でのDX化による業務効率化の必要性を強く感じ、現場の声を活かしたアプリの開発に挑み、介護連絡・申し送りアプリ「ContactBook

は、誕生しました。

弊社では、世の中にまだ存在していない「あったらいいな」を直接的な介護サービスと間接的に医療・介護サービスを支える業務ソリューションアプリ開発の2つの柱で業界に関わる全ての方の安心や笑顔を増やす活動での夜会貢献を企業ミッションとし、積極的に最先端の技術を取り入れながら介護業界に特化した革新的なソリューション企業を目指して参ります。



【会社概要】

会社名 : 株式会社 NEXT INNOVATION
本社所在地 : 北海道札幌市中央区南4条西10丁目 1010-3-1F
代表 : 中村 直貴
事業内容 : 介護事業・情報通信事業
設立 : 平成27年7月
HP : <https://nextinnovation-hp.com>

